

# それ行け! 中学生特派員!



奥村色羽さん

話を聞き記事にする  
ことで深まる学び

私はインタビュー役に挑戦しました。取材当日はすごく緊張しましたが、相手の話すスピードに合わせて質問するタイミングなどを考えながら話を聞くことができてよかったです。

たくさん質問をしたので、記事を作る工程で内容をまとめるのが大変でしたが、私がタブレットで文章の案をつくり、それを基にみんなで意見を出し合っ完成させることができました。

沖縄での学習に今回の体験が加わり、さらに学びが深まりました。



増永満月さん

自分の目で見たものを  
写真に残し、伝える

写真に興味があり、撮影するのが楽しそうだったので、自ら希望して写真撮影を担当しました。一眼レフカメラを使うのは初めてで、設定など難しいところもありましたが、広報係の人に教えてもらいながら、防空壕の中など自分の目で見たものを写真に残すことができました。

私たちが撮影した写真を通して、読者の皆さんに、益城にもこんな歴史があるということを知ってもらえたらうれしいです。



城本さんの畑の奥にある防空壕。きれいに形が残っています。



**Q** 最後に、城本さんの平和への思いを聞かせてください。

**A** 赤井城跡は貴重な文化財なので、これからも大切に残していきたいです。また、今後も防空壕を埋めたいせず、戦争のことを伝えるためにも保存していつてほしいと思います。そして、これからは「戦争はいけない」ということを若い人たちにも伝えていかなければならないと思っています。

